



# カンボジア国 社会保障制度のための生体情報を用いた個人特定技術普及促進事業 株式会社 日立製作所

## カンボジア国の開発ニーズ

社会保障制度運用において、正確な各種給付等を実施することのできる基本インフラが未整備であるため、被保険者情報を正確に特定し、管理する仕組みの構築が喫緊の課題。

## 普及促進事業の内容

- カンボジア国の個人情報やクメール語の特性をふまえ、個人特定技術をカンボジア国向けにカスタマイズする。
- カスタマイズした本技術を、カンボジア国公的機関と協力の上、デモンストレーションし、有効性の確認及び評価結果について検証するとともに理解促進をはかる。

## 提案企業の技術・製品

### 個人特定技術

同一人候補抽出技術

指静脈による生体認証技術



複数の個人情報から本人と推測される情報を抽出する技術



指の静脈パターンから本人を識別する技術



本人とその属性情報を迅速且つ一意に特定

## 事業のポイント

- ・日本の行政サービスを支える基盤技術の要素である「個人特定技術」の有用性を、本事業を通してカンボジア国政府関係者に理解促進をはかり、導入・運用を進めること。

## カンボジア国側に期待される成果

- 被保険者情報を正確、且つ一意に特定、管理する仕組みを構築し、社会保障制度の運営基盤を整備する。
- 被保険者が正確な給付等を受けられることにより、安心して働くことができる社会を実現する一助となる。

## 日本企業側に期待される成果

### 現状

- 日本で培った技術を海外で展開するために、現地の特性を考慮したカスタマイズのノウハウが必要。

### 今後

- 海外向けに技術をカスタマイズする経験・ノウハウを得ることで、国内技術を海外に展開する足がかりとする。
- カンボジア国の社会保障制度の運営に貢献する。
- 同様の課題を抱える他国（ラオス等）への展開。